

こんにちは ふるいち順子です

※私からのお願い※ このニュースをお読みいただくことが大きな支えになります。ぜひ、読んでいただける方をご紹介ください。

発行 古市順子 真田町本原(竹室) 2543-3 ☎/FAX 72-3261 メール: huritij@ued.janis.or.jp ホームページ http://www.ued.or.jp/~hurutij/

NO. 203 2023年3月号



厳しい寒さにも負けない
ヤブランです。(3/2)



相談事は、お気軽
にご連絡ください

3月となりました。卒園、卒業、年度末で節目の時ですね。

上田市議会3月定例会は、2/17に開会し、来年度の市の予算案が提出されました。「学校給食費の引き上げは行わないこと」を、私の12月議会質問、新婦人や生活と健康を守る会でも要望しましたが、物価高騰分の予算が計上され、保護者負担増はありません。また、共産党議員団が以前から要望していた、子どもの医療費無料化の18歳までの引き上げも実現しました。

一般質問は2/27~3/1に行われ、私は、国民健康保険と介護保険について行いました。(質問内容は裏面記載、答弁は次回に記載します)私はいつも「弱者に寄り添ったあたたかな市政を・・・」という思いで活動していますが、今回も滞納対策である国保の短期保険証の発行見直しと、市単独事業である介護保険の低所得者の利用料軽減の拡充を求めました。

県議会議員選挙が近づいてきました。「上田・小県郡区」は、4名定数に6人が立候補を表明し、激戦と報道されています。今回の選挙は国政の審判の場でもあります。明らかに憲法違反の敵基地攻撃能力保有など戦争する国づくりを進める岸田政権に、不安や批判の声が高まっています。軍事費を大幅に増やし社会保障を削減することは、暮らしをますます苦しめます。「いのちを守ること。平和を守ること。暮らし応援のあたたかな政治を・・・」と訴える高村県議へのご支援をお願いします。(3/2)

来年度上田市当初予算案の主な施策【新規事業等】

- 学校給食負担軽減事業 5,424万円(物価高騰分1食24円引上げの学校給食費改定がされたが増額分)
- 福祉医療費給付事業(子どもの医療費助成の対象年齢を、現在の15歳までから18歳になる年度末までに拡大)中学卒業~18歳通院・入院 5,346万6千円
- 真田有線放送電話事業 217,264千円(真田有線放送電話事業の廃止に伴い、当事業会計を一般会計が引き継ぎ、事業の精算及び施設等の撤去を行う。)
- (仮称)市民ICT支援センター整備事業 650万円
(マルチメディア情報センターの事業の見直しを東庁舎への移転に合わせて実施。実施設計委託料)
- 子ども・子育て支援事業計画策定事業 210万円
(市民の声を反映させるために、ニーズ調査を実施)
- 出産祝金給付事業(新規・市独自事業) 2,300万円
(令和5年度に生まれた子、第1子1万円、第2子3万円 第3子以降5万円 1,000人分)
- 看護師確保修学資金貸与事業 215万円 (4年制の看護師養成課程に在籍し、将来市内の医療機関で従事する意思のある学生に貸与。年額40万円、5人分)
- 周産期医療緊急対策事業 180,000千円 (市立産婦人科病院の令和4年度末分娩中止、5年度末閉院に伴い、信州上田医療センターが行う病棟改修、周産期医療運営に対する財政支援)
- 市営住宅管理事業 105,891千円(市営住宅管理業務等を長野県住宅供給公社へ委託する。)

- 所有者等森林情報確認事業 678万2千円 (森林経営管理制度を実施するにあたり、所有者の意向確認調査を実施、施業地集約・実施のための境界確認)
- 消防団災害活動支援事業 400万円 (災害対応の円滑化のため、現場の特定や出動管理等を行うアプリ導入経費に対する補助)

来年度 上田市の国民健康保険税は据え置き

国民健康保険制度は、都道府県化が進められており、県が毎年保険税統一に向けた「市町村標準保険料率」を示します。日本共産党政策委員会の調査では、「市町村標準保険料率」に基づいて2023年度の国保税の引き上げをする自治体がかつてない規模に広がるとしています。私は今議会でこの点も質問しました。上田市は「基金が一定程度確保されており、コロナによる影響等総合的に判断し、保健料率は据え置きとし、不足額は基金から繰り入れらる。」としており、県が示す「標準保険料率」より、低くなっています。

2/18 上小・東御生活と健康を守る会昼食交流会にて、千曲市の方の話をお聞きしました。千曲市の共産党議員に
対応を依頼しました。



3月市議会一般質問項目（2/28 ふるいち順子）

1. 国民健康保険について

○平成30年度から国民健康保険制度は県が財政運営の責任主体となり、令和3年度から令和9年度までの改革方針が示されているが、市の課題はどうか。

○令和5年度の国民健康保険税率について、令和4年度の税率を据え置くという案が、上田市国民健康保険運営協議会で承認されたが、県が保険料水準統一に向けて示す標準保険料率はどうか。据置きとした検討経過はどうか。

【表面に経過を記載しました。】

○子育て支援の観点から、国民健康保険基金を活用し、子どもの均等割額の軽減を拡大すべきと考えるが、見解はどうか。

○上田市は短期保険証の発行が県内で一番多い。どのような考えで発行しているか。長野市・松本市のように、低所得者を対象から除外すべきと考えるが、見解はどうか。

○生計困難者に対し、国民健康保険法第44条に定める措置を適用できるよう、現行の市の適用条件の改善を検討すべきと考える。また、減免制度について、住民や医療機関に広く周知することが必要と考えるが、見解はどうか。

○上田市国民健康保険運営協議会における審議項目、委員の人数はどうか。委員を対象とした研修機会等は設けているか。また公聴会を開催することなどにより、住民の意見が十分反映される体制づくりが必要と考えるが、見解はどうか。

【委員は17名。公募枠は5名だが、応募者はいない。】

2. 介護保険について

○新型コロナ第8波において、サービス利用の中止等から、市内の介護事業所の運営に対する影響は少なくなかったと考えられるが、市では状況をどのように把握し、対応しているのか。

【市内の高齢者施設のクラスター発生は66件、1,096人】

○第8期上田市高齢者福祉総合計画における介護保険料基準料は5,902円で、県内19市中、3番目に高い。令和5年度の第9期計画策定に向け、基金等を活用し、基準額の引下げを検討すべきと考えるが、見解はどうか。

○市独自で実施している介護保険利用料助成金給付事業（介護保険開始時から、当時は50%軽減、現在は20%）の利用者負担軽減を拡大すべきと考えるが、見解はどうか。



2月23日、高村京子事務所開き。事務所は原町の通り沿いです。お気軽にお立ち寄りください。

毎週月曜日、早朝より大勢参加して上田駅前で宣伝しています。



2月12日、神科地域で開かれた高村県議を囲むつどいにて...私もお話させていただきました。

前号からの活動報告

- 2/17 上田市議会3月定例会開会
会派代表者会 環境建設委員会協議会
- 2/18 上小・東御生活と健康を守る会 昼食交流会
高村京子さんと春を呼ぶ女性のつどい
- 2/20 上田駅前宣伝
- 2/23 高村京子事務所開き
ふるいちブロックで高村県議と街頭宣伝
- 2/26 高村県議と本原地区で対話活動
- 2/27 上田駅前宣伝
- 2/27～3/1 上田市議会一般質問
- 2/28 上小・東御生活と健康を守る会事務局会議

これからの予定（3/2 現在）

- 3/ 4 ふるいちブロックスタンディング宣伝
- 3/ 6 上田駅前宣伝
- 3/7～8 上田市議会環境建設委員会
- 3/11 日本共産党演説会【丸子セレスホール】
(弁士:井上さとし参院議員、高村県議)
- 3/13 上田駅前宣伝
上小・東御生活と健康を守る会理事会
- 3/15 上田市議会閉会日
- 3/17 上田市名誉市民 金子宏氏市葬
(サントミュージゼ)
- 3/18 上小・東御生活と健康を守る会 昼食交流会
ふるいちブロックスタンディング宣伝
- 3/26 真田町猟友会総会納会
- 3/27 上田駅前宣伝
オンライン研修「地方議会と地方公会計」

我が家の庭だより

雪も融けて、ぼつぼつ畑や庭の手入れをと思いつつも、今は眺めているだけです。でも今年は種馬鈴薯もなくならないうちに確保しなければと思っています。JAに野菜苗も予約しました。

先日は、孫娘の誕生祝いを買いに、久しぶりに孫と息子と大型商業施設に出かけました。駐車場も一杯で、店内は日曜日のせい、若い人を中心ににぎわっていました。孫は本がほしいと本屋でさがしていました。私も1冊買いましたが、後はマッサージ機でくつろいでいました。孫娘は少女小説(?)なのか、何冊も買って、満足そうでした。彼女は今年中学生になり、お姉ちゃんも、中学3年生になります。自分もそうでしたが、中学・高校の3年間は、短い気がしますね。また下の男の子は3年生になります。皆元気でがんばってほしいと思います。改めます。この頃はパンダの返還騒ぎの報道もあり、日本は平和ボケではないのかとも思いました。